

# 各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

## 各都府県方面組合による社会貢献活動

### 顕彰／表彰／感謝状授与

#### 福島

#### 県警本部から感謝状授与

福島県遊技業協同組合連合会（諸田英模理事長）は、2019年

2月8日（金）に開催した同県遊連新春祝賀会の席上、子どもへの安全・安心確保対策への協力のため、福島

県警察本部発足の「子供の安全・安心ふくしまネットワーク」に加入するとともに、子ども見守り活動中であることを示す腕章を作成し、ホール従業員による「ながら見守り活動」を実施し、子どもの安

全確保に貢献したこと、置引き被害防止を呼びかけるポスターを作成し、県内全ホールに掲示し、置引きの被害防止に功績があったとして、福島県警察本部生活安全部長から感謝状が授与された。



全確保に貢献したこと、置引き被害防止を呼びかけるポスターを作成し、県内全ホールに掲示し、置引きの被害防止に功績があったとして、福島県警察本部生活安全部長から感謝状が授与された。

#### 寄付／寄贈

#### 青森

町役場に広報及び災害時等の情報活動用テレビを寄贈

#### 青森県遊

協西北五支

部（林成鎬

支部長）は、

2019年

2月14日

（木）、中泊

町役場に、

来庁者に対

する広報活

動等に活用

するため

ホールに設

置する55イ

ンチ4Kテレ

ビを寄贈

した。



#### 福島

#### 福島県警本部から感謝状授与

福島県遊技業協同組合連合会（諸田英模理事長）は、2018年

10月29日（月）、県内8カ所の児童養護施設に対し、1カ所につき児童書30冊を寄贈した。



#### 大分

#### 児童養護施設に書籍を寄贈

大分県

遊技業協

同組合（力

武一郎理

事長）は、

2018年

12月20日

（火）、同県

遊協ファン

感謝デーの

益金をもと

に、幹事商

社である（株

そごう・西

武とブック

オフの協力

により、県

内の児童養

護施設9カ

所に、児童

書300冊

を寄贈

した。



#### 宮崎

#### 児童養護施設にクリスマスプレゼントを贈呈

宮崎県遊技業協同組合青年部会（山下雄大部長）は、2018年12月24日、25日の2日間、県内の児童養護施設、障がい者福祉施設4カ所を慰問し、クリスマスプレゼントを贈呈した。

#### プレゼ

ント購入

費用は、

同青年部

会主催

のチャリ

ティゴル

フコンペ

で参加者

から寄せ

られた善

意の浄財

からねん

出した。



#### 鹿児島

#### 青年部会が福祉施設を支援

鹿児島県遊技業協同組合青年部会（西川雄一部会長）は、ヤクルト本社と鹿児島県内に拠点を置くヤクルト販売3社の全面的な協力のもと、鹿児島市所在の福祉作業所に年賀用総付景品（ヤクルト飲料）へのシール貼り作業を発注し、2018年12月21日（金）に作業

代金として支援金を寄付するとともに、クリスマス・プレゼント（運動用品等）を寄贈した。



支部組合／ホールによる  
社会貢献活動

イベントの開催

■ 岩手

青年部会が児童養護施設の子どもたちを「ランチ交流会」に招待

岩手県遊技業協同組合傘下の盛岡遊技業協同組合青年部会（山田哲郎部会長）は、2019年2月9日（土）、盛岡市所在の児童養護施設で暮らす子どもたち（高校生まで）を招待した「ランチ交流会」を開催した。招待された子どもたちは、テーブルマナーを学びながらフランス料理やゲームを楽しみ、食後はビンゴ大会で盛り上がった。同組合青年部会は、社会貢献活動事業の一環として盛岡市内に3ヵ所ある児童養護施設の子どもたちを毎年、順番に1施設招待して交流会を開催している。

各県トピックス

福岡県遊技業協同組合青年部会が「第11回こども絵画コンクール」を開催

福岡県遊技業協同組合青年部会（新富雅哉部会長）は、福岡市、福岡市教育委員会、福岡県警察等の後援、コカ・コーラウエストベンディング（株）等の協賛、九州遊商、日遊協九州支部等の協力により、児童養護施設で暮らす子どもたちを対象とした「第11回こども絵画コンクール」を開催した。

本コンクールは、様々な事情から家庭で生活することができない児童養護施設の子どもたちを対象に、心身ともに健やかな成長と、限らない未来に寄与することを目的とし、コンクールを通じ、1つの作品を完成させることの喜びを感じてほしいという願いから毎年開催しており、今回は『夏の遊び』のテーマで県内の児童養護施設に応募を呼びかけた。

2018年12月19日（水）～12月23日（日）に福岡市役所多目的スペースにおいて作品展が開催され、県内の19児童養護施設から応募のあった計330作品を展示した。

2019年2月17日（日）に福岡市役所で表彰式が行われ、後援・協力企業の代表者及び同県遊技業協同組合執行部等の審査により決定した部門（低学年、中学年、高学年、中学生）ごとの個人37名に個人賞と表彰状、5施設に施設賞として物品等を贈呈した。また、すべての応募者と応募施設には参加賞を授与した。



各県トピックス

大分県遊技業協同組合が大分県と「災害発生時における施設使用等に関する協定」を締結

大分県遊技業協同組合（力武一郎理事長）は、2019年2月15日（金）、大分県と「大分県との災害発生時における施設使用等に関する協定」を締結した。



当日は大分県庁において、同県遊技業協同組合力武理事長と大分県生活環境部防災局防災局長が協定書に調印した。

本協定は、近年、地震・風水害、その他災害により甚大な被害が発生している現状を受け、大分県内で災害が発生した際に県機関へのホール施設提供により災害救助活動を迅速に進め地域住民の救助と安全を確保することを目的に締結したものである。

協定の内容は、県内で災害が発生したとき、大分県の要請に応じ同県遊技業協同組合の駐車場を無償で提供する。

同県遊技業協同組合ホールが保有する駐車場と駐車台数は、平地駐車場2万1397台、立体駐車場1万1385台、合計54棟3万2782台にのぼり、協定を締結するにあたり、組合員全117店舗からの同意を得た。